

# 序 文

「ME技術学習パッケージ教材」で取り上げているテキスト教材、実習教材は単体の教材としては、古くから活用されてきた伝統的な教材である。しかし、こうした伝統的な教材を主題としながらも、それらをパッケージ化し、一つの教材をつくりあげるという理念でつくられた「ME技術パッケージ教材」は新しいかたちを持って生まれた教材であるといつてよい。

本報告は、一部に電子技術を応用しながらも伝統的なテキスト教材、実習教材を組み合わせることによって、新しいかたちの教材をつくりあげてきた過程を記録にとりまとめたものである。教材のパッケージ化のきっかけは、短期間にME技術者を養成するという時代の要請に応えることを目的としたものであつが、そこで検討され、蓄積されたノウハウは他の教材づくりにも役立つもので、今後の教材づくりに一つの指針を与えるものとなるように思われる。その意味で、これまで体系的に6つのシリーズをつくりあげてきた「ME技術学習パッケージ教材」の開発の経緯を総合的にまとめることの意義は大きいと考えられる。

昭和63年度にはじまり、平成5年度に開発された「PC制御」教材の作成までには実に多くの方々のご協力をいただいている。こうした試みが可能となり6シリーズの教材が完成したのも、ご協力をいただいたの方々のご支援によるものと感謝している。ここにあらためてお礼申し上げたい。とりわけ、職業能力開発大学校電気工学科中野弘伸教授には、計画の初期の段階から最後に計画された「PC制御」の完成まで、そして今また、この報告書作成についても委員会の座長としてお世話をいただいた。記してお礼申し上げる次第である。

1995年3月

職業能力開発大学校  
研修研究センター  
所長 城 哲 也

## 研究プロジェクトメンバー

### 「ME技術学習パッケージ教材総合報告書作成委員会」

- 中野 弘伸      職業能力開発大学校 電気工学科教授
- 佐藤 公春      日本障害者雇用促進協会 開発相談部情報普及課長
- 宮城 健      北海道職業能力開発短期大学校 副校長
- 降籙 英明      日本労働研究機構 職業能力開発研究担当研究員
- 酒井 純一      (財)AVCC システム開発部システム設計主任
- 小林 嘉則      千葉職業能力開発促進センター 講師
- 佐々木憲一      富士通(株)技術研修研究センター 主任
- 富田 康士      職業能力開発大学校開発研究部 第二開発研究室長
- 佐藤 伸夫      職業能力開発大学校開発研究部 第二開発研究室
- 尾崎 正人      職業能力開発大学校開発研究部 第二開発研究室
- 山川 明子      職業能力開発大学校 開発研究部長